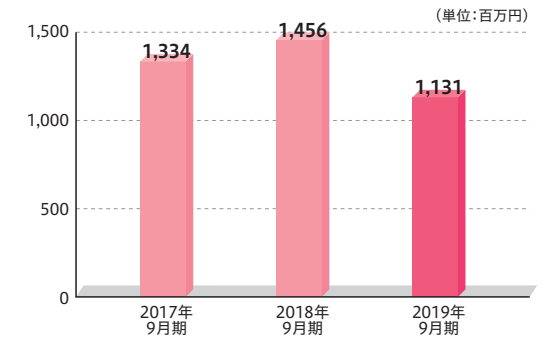


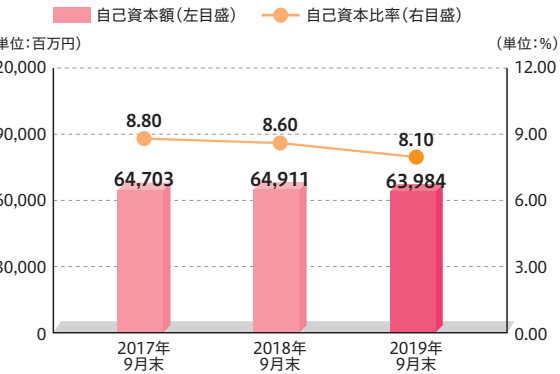
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、経費が前年同期比で5億27百万円減少したものの、資金利益が減少したことなどから、前年同期比3億25百万円減少の11億31百万円となりました。



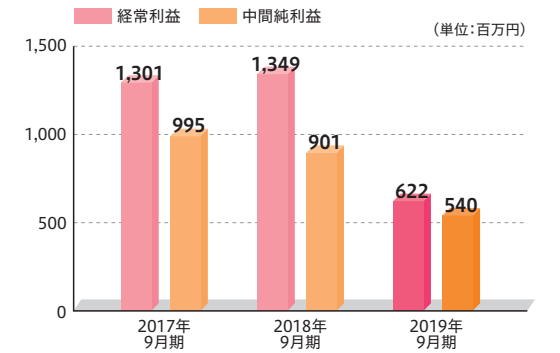
自己資本比率の状況

単体の自己資本比率は、中小企業向け貸出に注力したことに伴いリスクアセット（分母）が増加したことなどから、2018年9月末比0.50ポイント低下の8.10%となりました。



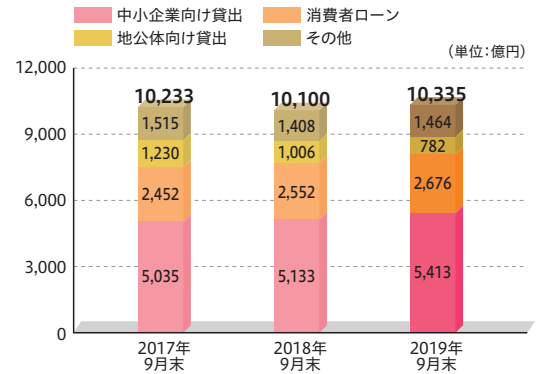
経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比7億27百万円減少の6億22百万円、中間純利益は、前年同期比3億61百万円減少の5億40百万円となりました。



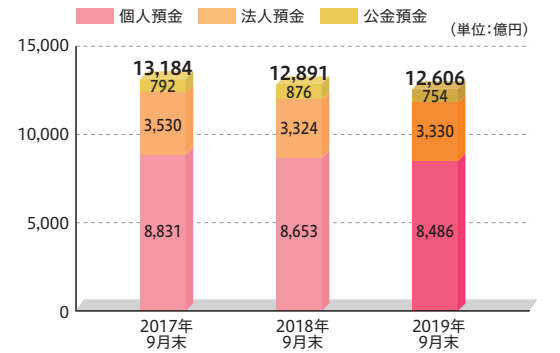
貸出金の状況

貸出金残高は、地方公共団体向け貸出が減少したものの、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したことなどから、2018年9月末比235億25百万円増加の1兆335億93百万円となり、きらやか銀行として過去最高の貸出金残高となりました。



預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金が増加したものの、個人預金が増加したことなどから、2018年9月末比284億95百万円減少の1兆2,606億72百万円となりました。

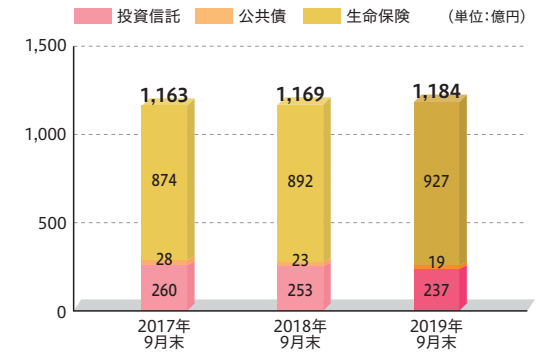


金融再生法開示債権の状況

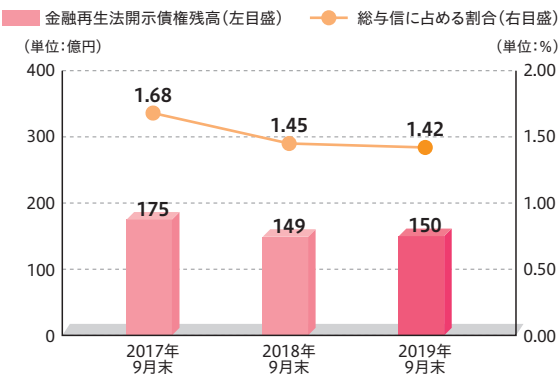
金融再生法に基づく開示債権の残高は、取引先企業の財務改善支援を組織的に実施した結果、2018年9月末比41百万円増加の150億34百万円となりました。総与信額に占める割合は、2018年9月末比0.03ポイント低下の1.42%となりました。

預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの保険運用ニーズが依然として高く、生命保険残高が増加したことなどから、2018年9月末比15億6百万円増加の1,184億54百万円となりました。



金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合

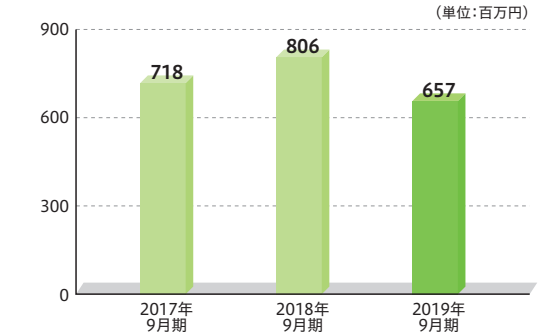


■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
■ 中間純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

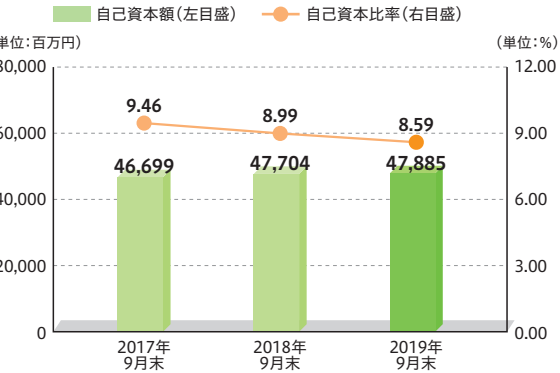
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、経費が減少したものの、有価証券利息配当金の減少等により資金利益が減少したことに加え、生命保険販売手数料の減少等により役務取引等利益が減少したことなどから、前年同期比1億48百万円減少の6億57百万円となりました。



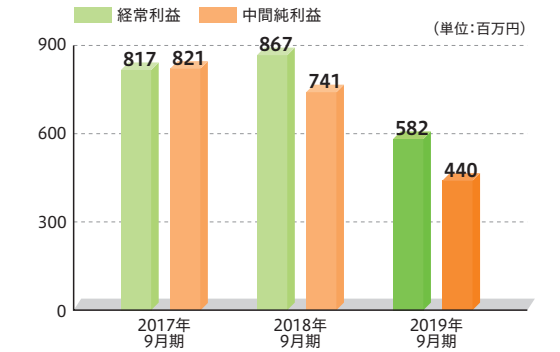
自己資本比率の状況

自己資本比率は、中間純利益を4億40百万円計上したことで自己資本額(分子)が増加した一方で、貸出金残高の増加に伴いスクアセット(分母)が増加したことなどから、2018年9月末比0.40ポイント低下の8.59%となりました。



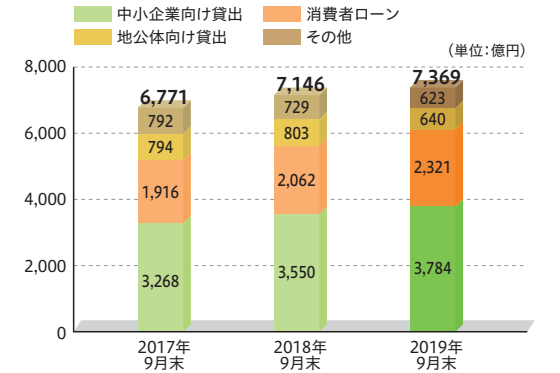
経常利益・中間純利益の状況

経常利益は、前年同期比2億85百万円減少の5億82百万円、中間純利益は、前年同期比3億1百万円減少の4億40百万円となりました。



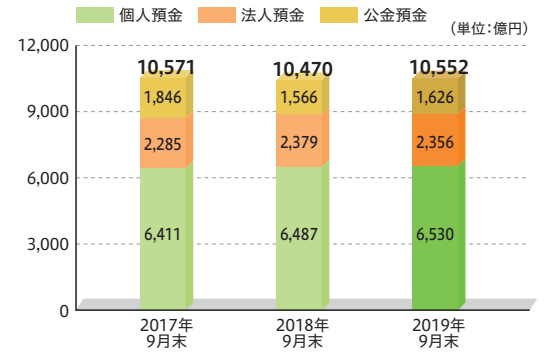
貸出金の状況

貸出金残高は、本業支援を通じたお客さまの資金需要への迅速かつ積極的な対応により、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことなどから、2018年9月末比223億24百万円増加の7,369億88百万円となり、仙台銀行として過去最高の貸出金残高となりました。



預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、法人預金が減少したものの、個人預金と公金預金の増加により、2018年9月末比82億69百万円増加の1兆552億76百万円となりました。



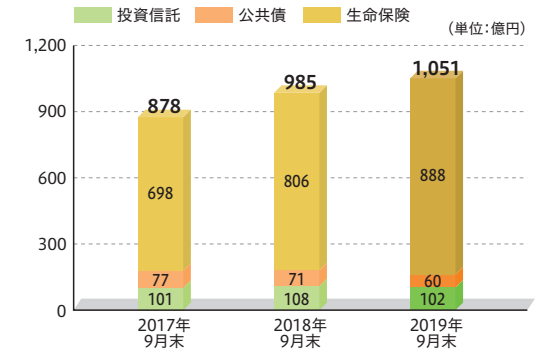
金融再生法開示債権の状況

金融再生法開示債権の残高は、2018年9月末比2億12百万円増加の207億43百万円となりました。総与信額に占める割合は、2018年9月末比0.06ポイント低下の2.80%となりました。

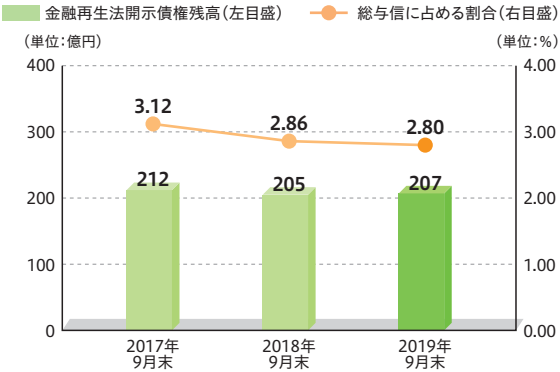


預かり資産の状況

預かり資産残高は、お客さまの資産運用ニーズへの対応により、生命保険残高が増加したことなどから、2018年9月末比65億59百万円増加の1,051億42百万円となりました。



金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



用語解説

■ コア業務純益 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支のことを指します。

■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
■ 中間純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。